

2018年度 忠文堂カップ・大分市スポーツ少年団  
ミニバスケットボール 《リーグ戦》 要項

1 趣旨

本大会を通して、お互いの親睦を深めるとともに、選手の技術・体力・マナーの向上を図り、健全な心身の育成に寄与する。

2 主催 大分市ミニバスケットボール連盟

3 協賛 大分市スポーツ少年団 忠文堂 菅公学生服

4 日程及び会場

- ・予選1日目 6月 3日(日) (下郡・鶴崎)
- ・予選2日目 6月16日(土) (南大分体育館・明野西)
- ・予選3日目 6月17日(日) (南大分体育館・鶴崎)
- ・決勝1日目 6月23日(土) (豊府・大在西・明治北)
- ・決勝2日目 6月24日(日) (明治)

※指導者ミーティングを朝、行います。原則全員参加にてお願いします。  
初日(下郡 8:15 鶴崎 8:45) 南体(9:45) その他会場(9:15)

※南大分体育館は、16日(土)の朝に会場設営をします。指導者は9時より設営ができるように集まって下さい。

5 参加資格

- (1)スポーツ少年団本部に登録されたチームで、小学校6年生以下で編成されたチームであること。
- (2)スポーツ傷害保険に加入していること。

6 参加人員

- ・原則、チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名と選手10名~15名の計19名とする。(10名以上のチーム)
- ・選手が10名に満たないチーム、特別な理由から合同を認められたチームも出場できるが、スコアにかかわらず20-0の負けとする。また、上記チーム同士の対戦については、スコアは参考記録とし勝敗はつけないものとする。

7 参加料

1チーム 5000円 (※初日の各会場で集めます。)

8 競技方法

- ・男女とも新人大会の成績を参考にし、パート別に分けて予選リーグを行う。
- ・予選リーグは、勝ち点制とする。  
(勝利：3点 引き分け：1点 敗戦：0点)
- ・各パートの上位2チームが、決勝トーナメントに進出できる。
- ・各パートの3位でトーナメント戦を行い、その勝利チームが8位決定戦に進出できる。
- ・決勝トーナメントの8位は、8位決定戦を行う。
- ・各パートの4・5位は交流戦を行う。

9 競技規則

- (1)ベンチは、組み合わせ表の若い番号のチームがオフィシャル席に向かって右側で、ユニフォームは原則として淡色を使用する。
- (2)ベンチには、選手15名以下、チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名とする。
- (3)試合時間  
《予選リーグ・交流戦》  
5分-(1分)-5分-(5分のハーフタイム)-5分-(1分)-5分とする。  
《決勝トーナメント・8位決定戦》  
6分-(1分)-6分-(5分のハーフタイム)-6分-(1分)-6分とする。

- ・ハーフタイムには次の試合のチームの練習はできない。
- ・各試合の開始は定刻を基本とする。但し、前試合の進行が遅れた場合、終了後試合間を最低8分間隔としスタートする。また、審判・指導者の都合を考慮し、各会場とも両コートの試合開始は各チーム同時進行を原則とする。

※その会場にて、指導者の移動がない場合は、朝の指導者ミーティングにおいて、時間を8分間隔にてゲームを行う等協議する。

- (4) メンバー表は、前試合終了後直ちにオフィシャル席に提出する。
- (5) 第1、第3クォーターに出場するメンバーは、審判が1分前を合図したら直ちに、また、第2、第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了後直ちにオフィシャルに報告する。また、各クォーター出場選手登録は、TO席前に並んでチェックを受けることとする。
- (6) その他の規則については、現行の日本ミニバスケットボール競技規則にもとづいて行う。

#### (7) 予選リーグ

全チーム総当たりで行う。同点の場合は、引き分けとし、延長戦は行わない。各パートのチーム順位は、勝ち点合計の多いチームを上位とする。但し、勝ち点と同じ場合は、以下の順序により決定するものとする。

1. 当該チームの対戦で勝ったチームを上位とする。
2. 当該チーム間のゴールアベレージ(=総得点÷総失点)で決定する。
3. 全ゲームのゴールアベレージ(=総得点÷総失点)で決定する。
4. 抽選にて決定する。

#### (8) 決勝トーナメント・8位決定戦

トーナメント方式とする。同点の場合は、延長戦を行う。延長時間は3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。タイムアウトは1回ずつとれる。再延長は、オルタネーティング継続で開始、2点先取したチームの勝ちとする。

#### (9) めいじん杯出場チームの決定方法について

- ・男女とも、**8チームを選出する。**

#### (10) コミッショナーは大会最終日の試合のみ配置する。

10 表彰	1位	優勝旗	賞状	カップ	トロフィー
	2位	賞状	トロフィー		
	3位	賞状	トロフィー		

※前年度優勝チームは、初日に優勝旗と優勝カップを会場まで持ってくるようにして下さい。

#### 11 注意

- (1) “来たときよりも美しく” 弁当のから、ごみは各団で持ち帰る。
- (2) 体育館内での飲食は、厳禁。
- (3) 体育館シューズと外履きの区別をする。(トイレの使い方の指導)
- (4) 解散するまで子どもにお菓子やジュースを与えない。
- (5) 試合中は、スポーツ少年団員らしく、マナーを守り、正々堂々とプレーをするように指導する。
- (6) ベンチ、応援席も、審判及び相手チームに失礼のないように心がける。
- (7) 試合後は、全チームで片づけをする。
- (8) 各チームは駐車券を車の見えるところに表示する。1チーム5台を厳守する。
- (9) 会場校の敷地内は全面禁煙です。ご協力をお願いします。

#### 12 その他

○審判、TO、コミッショナーの割り当てを確認し、もし不都合の場合は必ず連絡する。

《審判→橋本(西の台) TO→和哥山(春日町) コミッショナー→中山(西の台)》

○公共物の使い方を十分団で指導しておく。

○駐車場利用規定を遵守のこと。

16日(土) 南大分体育館 接待…(別保女子) 駐車場…(附属女子)  
 17日(日) 南大分体育館 接待…(坂ノ市男子) 駐車場…(附属男子)

大分市ミニバスケットボール連盟事務局  
後藤 秋文  
HP <http://oita-mbbl.jp>  
Gmail [yu.houfu.zu.1103@gmail.com](mailto:yu.houfu.zu.1103@gmail.com)

## 大分市ミニバスケットボールリーグ戦開閉会式々次第

- 「開会式」 進行 (式典・厚生部) 6月3日(日) 下郡小 8:30~
- 1 始めの言葉 (式典・厚生部)
  - 2 主催者挨拶 (石井副会長)
  - 3 前年度優勝旗・優勝カップ返還 ※前年度 女子優勝「判田」
  - 4 競技上の注意 (競技部)
  - 5 会場使用上の注意 (滝尾)
  - 6 選手宣誓 (滝尾)
  - 7 終わりの言葉 (式典・厚生部)

- 「開始式」 進行 (式典・厚生部) 6月3日(日) 鶴崎小 9:00~
- 1 始めの言葉 (式典・厚生部)
  - 2 主催者挨拶 (筒井会長)
  - 3 前年度優勝旗・優勝カップ返還 ※前年度 男子優勝「豊府」
  - 4 競技上の注意 (競技部)
  - 5 会場使用上の注意 (鶴崎)
  - 6 選手宣誓 (鶴崎)
  - 7 終わりの言葉 (式典・厚生部)

- 「閉会式」 進行 (式典・厚生部) 6月24日(日) 明治小
- 1 始めの言葉 (式典・厚生部)
  - 2 成績発表 (競技部)
  - 3 表彰 (筒井会長)
  - 3 来賓あいさつ ( )
  - 4 講評 (筒井会長)
  - 6 終わりの言葉 (式典・厚生部)